

活 動 概 要 書

ふりがな	かみひらまだいにちょうかい
団体名称	上平間第二町会

活動の 方針・内容	まちぐるみで実践することが必要な取組を、自助・共助・公助に分けて整理した「地区防災まちづくり計画」に基づき、次の目標のもと、地区住民による安心・安全なまちづくりを進めています。 ① 災害が起こっても被害が少ない「防災上安全なまち」をつくる ② 住環境や地域のマナーを守り「みんなが暮らしやすいまち」をつくる ③ ご近所・地域がつながって「みんなで協力して助け合えるまち」にする
団体設立 の経緯	・上平間第二町会では、これまでも独自の防災活動を展開するなど、防災まちづくりに積極的に取り組んできましたが、平成25年度に防災まちづくりモデル地区に選定されたのを機に、安全・安心なまちづくりを住民が自律して推進できる地区にしていくための検討に取り組み始めました。
活動の経過	○平成 25・26 年度 ・防災まちづくりモデル地区として、川崎市と協働でワークショップ等を行い、地区住民の啓発と地区特性を踏まえた防災まちづくりのアクションプラン策定を推進 ○平成 27 年度 ・「上平間第二町会 地区防災まちづくり計画」をとりまとめ、取組の実践に向け活動 ○平成 28 年度 ・地域防災力向上とコミュニティ形成を目的とした防災カフェを月 1 回程度開催。 ○平成 29 年度～令和元年 ・災害時に関する基本的対応についての勉強会を年 1 回開催 ・消防と連携し、市民救命士の育成講座を年 1 回開催 ・「避難所運営会議」の開催を年 1 回開催 ・防災倉庫内、発電機等の定期点検（年 3 回程度） ○令和 2 年度～令和 4 年度 コロナのため活動なし

	○令和５年度～令和６年度 ・災害時に関する基本的対応についての勉強会を年１回開催 ・消防と連携し、市民救命士の育成講座を年１回開催 ・「避難所運営会議」の開催を年１回開催 ・防災倉庫内、発電機等の定期点検（年３回程度）
--	---

※ 自治会等に認知された自主協定等の活動内容を示す書類がありましたら、添付してください。